



2020年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2020年2月12日

上場取引所 東 名

上場会社名 株式会社ユー・エス・エス

コード番号 4732 URL <https://www.ussnet.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役会長 (氏名) 安藤 之弘

問合せ先責任者 (役職名) 取締役副社長統括本部長 (氏名) 山中 雅文 TEL 052-689-1129

四半期報告書提出予定日 2020年2月13日 配当支払開始予定日 ー

四半期決算補足説明資料作成の有無：有

四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第3四半期の連結業績（2019年4月1日～2019年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第3四半期	58,184	△0.3	26,748	△1.3	27,233	△1.3	18,270	△1.1
2019年3月期第3四半期	58,339	8.0	27,114	4.4	27,586	4.5	18,476	4.6

(注) 包括利益 2020年3月期第3四半期 18,484百万円 (△0.1%) 2019年3月期第3四半期 18,509百万円 (1.8%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第3四半期	72.94	72.79
2019年3月期第3四半期	72.69	72.56

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第3四半期	205,992	181,700	87.2
2019年3月期	232,703	183,535	78.1

(参考) 自己資本 2020年3月期第3四半期 179,689百万円 2019年3月期 181,698百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	ー	24.60	ー	25.80	50.40
2020年3月期	ー	25.60	ー		
2020年3月期（予想）				29.80	55.40

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2020年3月期の連結業績予想（2019年4月1日～2020年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	79,700	△0.3	37,000	△0.3	37,600	△1.2	25,100	△1.7	100.29

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 有

(注) 詳細は、添付資料P. 9「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年3月期3Q	313,250,000株	2019年3月期	313,250,000株
② 期末自己株式数	2020年3月期3Q	63,721,559株	2019年3月期	60,174,839株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2020年3月期3Q	250,490,979株	2019年3月期3Q	254,155,431株

(注) 2019年3月期の期末自己株式数には115,100株、U S S従業員持株会専用信託が所有する株式を含めております。

※ 四半期決算短信は公認会計士または監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(決算補足説明資料の入手方法について)

決算補足説明資料は2020年2月12日（水）に当社ウェブサイトに掲載いたします。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	9
(セグメント情報等)	10
3. 補足情報	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における国内自動車流通市場を振り返りますと、4月から9月までの新車登録台数(軽自動車含む)は消費税増税前の駆け込み需要もあり、2,621千台(前年同期比5.6%増)と好調に推移しました。しかし、10月以降は大幅な反動減もあり、当第3四半期連結累計期間では3,666千台(前年同期比1.7%減)となりました。中古車登録台数(軽自動車含む)についても、4月から9月までは3,393千台(前年同期比3.4%増)と堅調に推移しましたが10月以降の反動減もあり、当第3四半期連結累計期間では5,020千台(前年同期比0.7%増)となりました。(一社)日本自動車販売協会連合会、(一社)全国軽自動車協会連合会調べ)

中古車需要に大きく影響を及ぼす中古車輸出市場は、主な仕向地のうちアラブ首長国連邦、ロシア、ジョージア向けの輸出台数が増加したものの、パキスタンやスリランカ、アフリカ諸国などが減少したことから、輸出台数は996千台(前年同期比2.6%減)となりました。(財務省貿易統計調べ)

オートオークション市場における出品台数は5,635千台(前年同期比3.2%増)、成約台数は3,597千台(前年同期比2.1%増)、成約率は63.8%(前年同期実績64.6%)となりました。(株)ユーストカー調べ)

このような経営環境の中、U S Sグループの当第3四半期連結累計期間における経営成績は、売上高58,184百万円(前年同期比0.3%減)、営業利益26,748百万円(前年同期比1.3%減)、経常利益27,233百万円(前年同期比1.3%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益18,270百万円(前年同期比1.1%減)となりました。

オートオークション

オートオークションの出品台数は2,167千台(前年同期比2.4%増)、成約台数は1,319千台(前年同期比0.8%減)、成約率は60.9%(前年同期実績62.9%)となりました。

オートオークションにおける売上高は取扱台数が増加したものの、成約率の低下などにより減少しました。

営業費用については、低額車の買取台数の増加にともない買取金額が増加したものの、減価償却費が減少したことなどにより費用が減少しました。

この結果、オートオークションのセグメントは、外部顧客に対する売上高47,133百万円(前年同期比0.3%減)、営業利益26,220百万円(前年同期比0.7%減)となりました。

中古自動車等買取販売

中古自動車買取専門店「ラビット」は、台当たり粗利益が増加したものの、販売台数の減少や広告宣伝費が増加したことなどから減収減益となりました。

事故現状車買取販売事業は、車両単価の高い車種の販売台数が増加したことに加え、台当たり粗利益が増加したことや人件費が減少したことなどから増収増益となりました。

この結果、中古自動車等買取販売のセグメントは、外部顧客に対する売上高6,703百万円(前年同期比3.6%減)、営業利益131百万円(前年同期比20.2%減)となりました。

その他

リサイクル事業は、プラント解体工事の取扱量が増加したものの、4月から鉄スクラップ相場の下落基調が続いたことなどから、増収減益となりました。

中古自動車の輸出手続代行サービス事業は、受注台数が減少したことなどから減収減益となりました。

この結果、その他のセグメントは、外部顧客に対する売上高4,347百万円(前年同期比5.8%増)、営業利益322百万円(前年同期比33.1%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の資産合計は205,992百万円となり、前連結会計年度末と比較して26,710百万円減少しました。これは主に、オークション貸勘定が12,902百万円、現金及び預金が10,091百万円減少したことによるものです。

負債合計は24,292百万円となり、前連結会計年度末と比較して24,876百万円減少しました。これは主に、オークション借勘定が17,129百万円、未払法人税等が4,397百万円減少したことによるものです。

純資産合計は181,700百万円となり、前連結会計年度末と比較して1,834百万円減少しました。これは主に、利益剰余金が5,350百万円増加した一方で、自己株式の取得により7,417百万円減少したことによるものです。

<キャッシュ・フローの状況>

当第3四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末と比較して8,091百万円減少し、37,361百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は12,223百万円となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益27,201百万円（前年同期比1.3%減）、法人税等の支払額13,274百万円（前年同期比0.2%減）、オークション勘定の増減額4,227百万円（前年同期実績54百万円）、減価償却費及びその他の償却費3,654百万円（前年同期比9.5%減）によるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果支出した資金は3,711百万円となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出3,080百万円（前年同期比155.5%増）、無形固定資産の取得による支出387百万円（前年同期比23.9%増）、関係会社株式の取得による支出221百万円（前年同期実績－百万円）によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果支出した資金は16,602百万円となりました。これは主に、配当金の支払額12,920百万円（前年同期比3.9%増）、自己株式の取得による支出7,641百万円（前年同期実績0百万円）によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当連結会計年度の業績予想につきましては、想定する範囲内で推移しており、前回公表（2019年11月11日発表）の連結業績予想から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	51,352	41,261
オークション貸勘定	16,502	3,599
受取手形及び売掛金	3,154	2,798
有価証券	—	2,000
たな卸資産	1,038	1,074
その他	5,428	2,143
貸倒引当金	△44	△28
流動資産合計	77,431	52,848
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	34,972	34,862
土地	65,027	65,031
建設仮勘定	1,610	1,062
その他(純額)	3,277	3,377
有形固定資産合計	104,887	104,333
無形固定資産		
のれん	35,297	33,809
その他	7,061	6,715
無形固定資産合計	42,358	40,525
投資その他の資産		
投資その他の資産	8,560	8,445
貸倒引当金	△535	△159
投資その他の資産合計	8,025	8,285
固定資産合計	155,271	153,144
資産合計	232,703	205,992

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
負債の部		
流動負債		
オークション借勘定	22,209	5,079
支払手形及び買掛金	520	349
短期借入金	—	559
1年内返済予定の長期借入金	397	250
未払法人税等	6,783	2,386
引当金	722	366
その他	7,444	4,515
流動負債合計	38,077	13,507
固定負債		
長期借入金	2,640	2,475
退職給付に係る負債	771	816
資産除去債務	600	606
その他	7,078	6,886
固定負債合計	11,090	10,784
負債合計	49,168	24,292
純資産の部		
株主資本		
資本金	18,881	18,881
資本剰余金	18,913	18,913
利益剰余金	198,940	204,291
自己株式	△49,448	△56,865
株主資本合計	187,287	185,220
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	60	117
土地再評価差額金	△5,633	△5,633
退職給付に係る調整累計額	△15	△14
その他の包括利益累計額合計	△5,588	△5,530
新株予約権	423	496
非支配株主持分	1,412	1,514
純資産合計	183,535	181,700
負債純資産合計	232,703	205,992

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
売上高	58,339	58,184
売上原価	22,818	23,136
売上総利益	35,520	35,047
販売費及び一般管理費	8,406	8,298
営業利益	27,114	26,748
営業外収益		
受取利息	7	4
不動産賃貸料	338	439
雑収入	180	164
営業外収益合計	526	607
営業外費用		
支払利息	8	10
不動産賃貸原価	35	100
雑損失	10	12
営業外費用合計	53	122
経常利益	27,586	27,233
特別利益		
固定資産売却益	137	33
特別利益合計	137	33
特別損失		
固定資産売却損	131	0
固定資産除却損	20	65
その他	15	0
特別損失合計	168	66
税金等調整前四半期純利益	27,556	27,201
法人税等	8,893	8,775
四半期純利益	18,662	18,426
非支配株主に帰属する四半期純利益	186	155
親会社株主に帰属する四半期純利益	18,476	18,270

(四半期連結包括利益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
四半期純利益	18,662	18,426
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△153	57
退職給付に係る調整額	0	1
その他の包括利益合計	△153	58
四半期包括利益	18,509	18,484
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	18,323	18,329
非支配株主に係る四半期包括利益	186	155

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	27,556	27,201
減価償却費及びその他の償却費 のれん償却額	4,038	3,654
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	1,487	1,487
賞与引当金の増減額 (△は減少)	23	△390
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△330	△355
受取利息及び受取配当金	50	46
支払利息	△21	△14
有形固定資産除売却損益 (△は益)	8	10
オークション勘定の増減額	15	15
売上債権の増減額 (△は増加)	△54	△4,227
仕入債務の増減額 (△は減少)	192	355
未払金の増減額 (△は減少)	△99	△170
預り金の増減額 (△は減少)	△1,009	△834
預り金の増減額 (△は減少)	△1,843	△1,464
その他	△897	173
小計	29,115	25,487
利息及び配当金の受取額	32	20
利息の支払額	△8	△10
法人税等の支払額	△13,301	△13,274
営業活動によるキャッシュ・フロー	15,836	12,223
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△1,205	△3,080
有形固定資産の売却による収入	622	38
無形固定資産の取得による支出	△313	△387
関係会社株式の取得による支出	—	△221
その他	△28	△61
投資活動によるキャッシュ・フロー	△924	△3,711
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	—	559
長期借入金の返済による支出	△310	△311
預り保証金の預りによる収入	231	121
預り保証金の返還による支出	△464	△180
自己株式の取得による支出	△0	△7,641
自己株式の売却による収入	219	225
自己株式取得のための金銭の信託の増減額 (△は増加)	—	3,640
非支配株主からの払込みによる収入	—	49
配当金の支払額	△12,438	△12,920
非支配株主への配当金の支払額	△40	△68
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△16	△42
その他	—	△34
財務活動によるキャッシュ・フロー	△12,819	△16,602
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	2,092	△8,091
現金及び現金同等物の期首残高	33,722	45,452
現金及び現金同等物の四半期末残高	35,815	37,361

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第3四半期連結会計期間末における自己株式の残高は、前連結会計年度末より7,417百万円増加し、56,865百万円となっております。これは主に、2019年2月12日開催の取締役会決議に基づき、2019年4月1日から2019年8月9日までに自己株式3,661,700株を取得したためです。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自2018年4月1日至2018年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高および利益または損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	オートオ クション	中古自動 車等買取 販売	計				
売上高							
外部顧客への売上高	47,277	6,951	54,229	4,109	58,339	—	58,339
セグメント間の内部売上高または振替高	347	0	347	26	373	△373	—
計	47,625	6,951	54,576	4,135	58,712	△373	58,339
セグメント利益	26,394	164	26,558	481	27,039	74	27,114

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、株式会社アビズの廃自動車等のリサイクル事業および株式会社USSロジスティクス・インターナショナル・サービスの中古自動車の輸出手続代行サービス事業等であります。

2. セグメント利益の調整額74百万円は、セグメント間取引消去によるものであります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自2019年4月1日至2019年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高および利益または損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	オートオ クション	中古自動 車等買取 販売	計				
売上高							
外部顧客への売上高	47,133	6,703	53,836	4,347	58,184	—	58,184
セグメント間の内部売上高または振替高	317	0	317	35	352	△352	—
計	47,450	6,703	54,153	4,383	58,537	△352	58,184
セグメント利益	26,220	131	26,351	322	26,673	75	26,748

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、リサイクル事業および中古自動車の輸出手続代行サービス事業等であります。

2. セグメント利益の調整額75百万円は、セグメント間取引消去によるものであります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3. 補足情報

(1) 業績

(連結業績)

(単位：億円)

	2019年3月期	2020年3月期		
	第3四半期	第3四半期	増減率(%)	通期予想
売上高	583	581	△0.3	797
営業利益	271	267	△1.3	370
経常利益	275	272	△1.3	376
親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益	184	182	△1.1	251

(2) セグメント別営業収益

(連結業績)

(単位：億円)

	2019年3月期	2020年3月期		
	第3四半期	第3四半期	増減率(%)	通期予想
《オートオークション》				
出品手数料	112	111	△0.8	151
成約手数料	108	107	△1.2	148
落札手数料	162	161	△0.5	224
バイクオークション手数料	5	5	0.2	7
商品売上高	16	18	10.7	27
その他の営業収入	67	66	△0.3	89
オートオークション計	472	471	△0.3	649
《中古自動車等買取販売》				
中古自動車買取販売	40	37	△7.2	52
事故現状車買取販売	29	29	1.4	38
中古自動車等買取販売計	69	67	△3.6	91
《その他》				
リサイクル事業	36	39	8.3	51
中古自動車の輸出手続	4	3	△13.7	4
代行サービス	0	0	△10.0	0
その他	0	0	△10.0	0
その他計	41	43	5.8	56
合計	583	581	△0.3	797

(注) バイクオークション手数料は、株式会社ジャパンバイクオークションが運営するバイクオークションの手数料であります。

(3) 設備投資額、減価償却費

(連結業績)

(単位：億円)

	2019年3月期	2020年3月期		
	第3四半期	第3四半期	増減率(%)	通期予想
設備投資額				
支出ベース	15	34	128.6	50
完工ベース	15	33	110.6	54
減価償却費	39	36	△9.5	49